

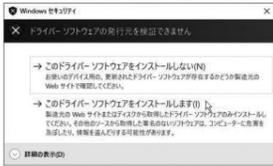
スタートアップガイド

Windows 10 (32bit/64bit) 搭載パソコンへの G-Trace.net2 のインストール手順

G-MEN GP20 / GP100 対応

G-Trace.net2のインストールは、必ず本書の手順に従って行ってください。本書以外の手順では正常にインストールできない場合があります。

- 注意1. 全てのWindows 10 (32bit/64bit) 搭載のパソコンの動作は保証できません。
- 注意2. Windows 7、Windows 8 (32bit/64bit) 搭載パソコンへのG-Trace.net2 のインストールは可能です。但し、全てのWindows 7、Windows 8 (32bit/64bit) 搭載のパソコンの動作は保証できません。
- 注意3. ネットワーク接続されセキュリティ管理されたパソコンへはインストール出来ない場合があります。社内ネットワーク管理者にご相談ください。
- 注意4. Windows 10 はセキュリティが厳しく左記の「ドライバーソフトウェアの発行元を検証できません」の警告が表示される場合があります。「このドライバーソフトウェアをインストールする」を選択できない場合はG-Trace.net2 は、ご使用になれません。



ソフトウェアをインストールする

※注意!インストールは、必ず本機とパソコンを接続する前に行ってください。

1 CD-ROM ドライブに「G-Trace.net2」を入れる

2 インストールメニューの実行



「InstallMenu.exe の実行」を選択します

「InstallMenu.exe の実行」を選択します



G-Trace.net2 Install Application の画面が表示されたら「インストール」を選択します

3 G-Trace.net2 のインストール



しばらく時間がかかります

4 「G-Trace.net2」セットアップウィザード



「次へ (N)」を選択します

5 ライセンス条項



ライセンス条項の内容を確認し、同意いただける場合には「同意する」を選択し、「次へ (N)」を選択します

6 インストール先のフォルダを選択



G-Trace.net2 をインストールするフォルダを選択します
G-Trace.net2 を使用するユーザーを選択します
「次へ (N)」を選択します

7 インストールオプション

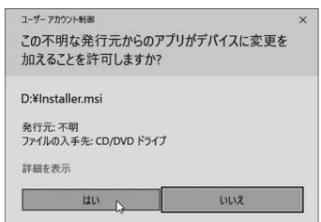


「次へ (N)」を選択します

8 インストールの確認

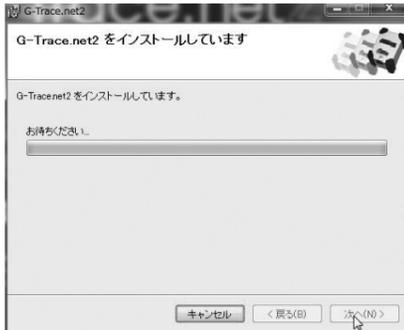


「次へ (N)」を選択します



「ユーザーアカウント制御」が表示されます
「この不明な発行元からのアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?」
「はい (Y)」を選択します

9 「G-Trace.net2」をインストール



「G-Trace.net2」をインストールしています

10 デバイスドライバーのインストールウィザードの開始



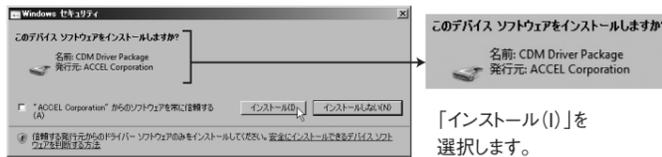
「次へ (N)」を選択します

11 デバイスドライバーのインストールウィザード



「インストール (I)」を選択します。

12 デバイスドライバーのインストールウィザード



「インストール (I)」を選択します。

13 デバイスドライバーのインストールウィザードの完了



「完了」を選択します

14 インストールの完了



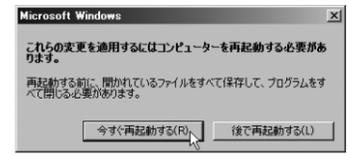
「閉じる」を選択します

15 インストール画面を閉じる



画面右上の「×」を選択します

16 コンピューターの再起動



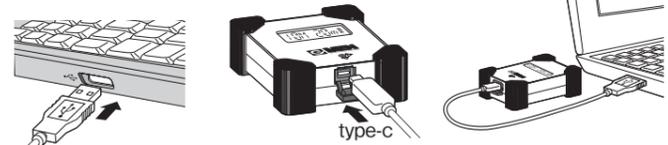
「今すぐ再起動する (R)」を選択する

17 ショートカットアイコンの確認



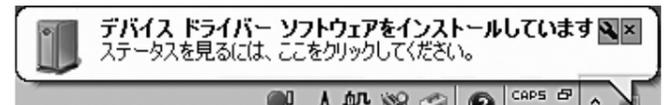
デスクトップ画面上に「G-Trace.net2」のショートカットアイコンが自動的に作成されます

18 パソコンと本体を接続します。 ※USB2.0 を推奨

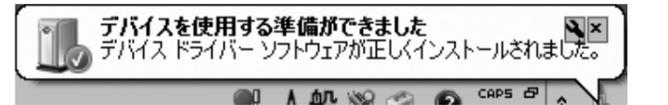


本体のUSB コネクタとパソコンのUSBポート (USB3.0) を付属のUSB ケーブルで接続します

19 デバイスドライバーの自動インストール



デスクトップ画面右下にポップアップが表示されます



正しくインストールされてから使用できます

注意!

※ポップアップが表示されない場合があります

※左画面は通常表示されていません。

USB Serial Port (COM※)
時間がかかります

USB Serial Converter
時間がかかります

※デバイスドライバーソフトウェアのインストールは「USB Serial Port (COM※)」と「USB Serial Converter」がインストールされます
※デバイスドライバーソフトウェアのインストールはパソコンの機種によっては時間がかかります
※インストール途中での中止やUSB ケーブルを抜く行為は、デバイスドライバーが正しくインストールされない為、G-MEN との接続が正常に行えません

はじめてつかうG-Trace.net2

G-Trace.net2

(G-MEN GP20・GP100対応)

第1章 G-Trace.net2 とG-MEN

- 1 起動と接続
- 2 複数のG-MEN との接続

第2章 G-MEN GPで振動を計測してみよう

- 1 G-MEN GPに計測条件を設定する。
- 2 G-MEN GPの計測を開始する。
- 3 G-MEN GPに振動を加える
- 4 GPSアンテナを受信しやすい場所に設置する
- 5 G-MEN GPの記録データを取得する。
- 6 G-MEN GPの取得データを保存する。

G-Trace.net2 のユーザーズマニュアルは、ソフト上のヘルプをご利用いただくようお願いいたします。

ここでは簡単にG-MENの計測をG-Trace.net2よりどのように設定するか記載しております。

クリックすると下記画面が表示されます。この画面ではG-MEN GPの計測条件を任意に設定できます。

ここでは出荷時のG-MEN内部に記録されている設定を利用します。画面左下のG-MEN本体から受信をクリックしてください。クリックすると下面の計測条件の項目が表示されます。

- GPS [ON]
- 本体番号 [1]
- サンプリング周期 [0.001秒]
- 応答周波数 [100Hz]
- 記録間隔 [2分]
- ハザード (グレーアウト)
- しきい値 [0.0]
- しきい値超検出 [OFF]
- 開始オプション [5]
- 液晶表示オプション [00]



上記の設定ではG-MEN GPの測定開始を実行すると開始オプション5で、USBケーブルを抜いてから、5秒後から始動し2分で1データを記録します。内容は記録間隔2分の中で0.001秒ごとサンプリング計測してそのデータの中でXYZ軸のそれぞれのピークG値を記録し温度・湿度も記録します。記録間隔に最も近いGPSの即位時間の緯度経度の記録もします。1時間計測して30データの記録となります。GPSデータは受信状況により【記録なし】の場合もあります。

条件を変更するには各項目の一覧ボタンまたは各項目の▲▼で数値を指定します。条件設定が完了したら画面右下の【OK】ボタンをクリックしてスタートメニュー画面に戻ります。スタートメニュー画面で設定した計測条件が反映しているか確認してください。左半面に設定した数値が表示されています。

計測条件の画面では計測したい内容により色々な設定の組み合わせができます。詳しくはヘルプをご参照ください。

2 G-MEN GPの計測を開始

スタートメニューの画面より即時測定と予約測定開始が選択できます。

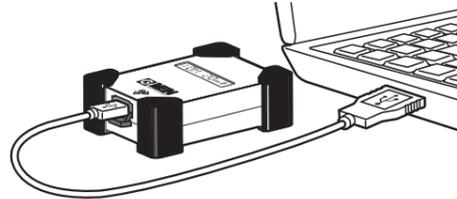
即時測定の場合スタートメニューの右図ボタンをクリックします (計測条件は入力済です)



第1章 G-Trace.net2とG-MEN

1 起動と接続

G-Trace.net2の起動とG-MEN との接続



G-MENとの接続は、G-Trace.net2の起動後でも起動前でもどちらでも構いません。

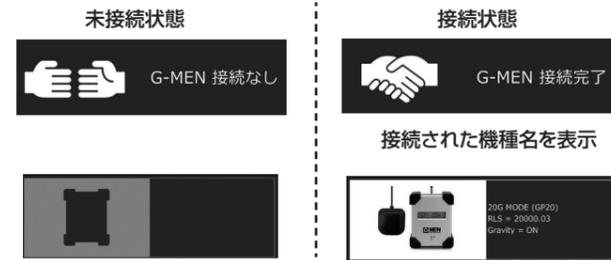
スタートメニューからG-Trace.net2を選択、またはデスクトップ上のショートカットアイコンのクリックにより、G-Trace.net2を起動します。



(スタートメニュー画面)

G-MEN を接続するとG-Trace.net2は現在のG-MEN 接続状態を、スタートメニュー/データ表示画面のどちらにおいても、接続の有無を表示しています。

スタートメニュー画面



データ表示画面



スタートメニューの画面のステータスバーにも同様に表示され機種と接続状態本体RLS番号が表示されます。G-MEN本体の液晶には【CoMPLETE】と表示されます。G-MENとパソコンの接続の確認が出来ない場合G-MEN本体とUSBケーブルを再度抜き差しする。それでも確認が出来ない時は、USBドライバのインストールが失敗している可能性があります。

2 複数のG-MENとの接続

G-Trace.net2は複数のG-MENと同時に接続はできません。複数のUSBポートを持つパソコンにG-MENを複数接続しても1台のコンピュータに対し1台のG-MENの認識になります。

4 GPSアンテナを受信しやすい場所に設置してください。

液晶表示の記録間隔表示で【2M 1mG】⇒【2M 1mR】になればGPSを受信したことになり液晶画面に【36 11 580】緯度経度 高度 が表示されます。

5 G-MEN GPの記録データを取得する

G-MEN GPとPCを再度USBケーブルで接続してください。G-Trace.net2ソフト画面上でG-MENの接続されていることを確認してください。本体液晶には【CoMPLETE】と表示されます。G-MEN GP本体にレコードされたデータを取得するためにはG-Trace.net2のスタートメニュー画面の【測定記録データを取得】のボタンをクリックします。取得中は以下のように画面中央にインジケータが出ています。



データ画面では 地図データが読み込まれるまでは インジケータが現れていますので終わるまで他の操作をしないでください。

データの読み取りが終了するとデータ表示画面にデータリストとグラフとMAPが表示されます。

ステータスバーには今読み取りをしたG-MEN GPの情報が表示されています。データ数・GPSアクセス数・GPSデータ数・サンプリング周期・応答周波数・記録間隔・しきい値・本体番号。データリストの日付はスタートした日・記録間隔に準じて表示されているのを確認してください。データ内容はXYZの3軸・温度・湿度・高度・緯度・経度・GPS取得時刻となります。加速度の初期単位はG値です。加速度単位は【G・m/sec2・GAL】任意に選択できます。データ項目の合力は√(X×X)+(Y×Y)+(Z×Z)です。

*日付は設定したPCの時計を認識しますので、パソコンの時計(日時)が間違っていればG-MEN GPの取得された日付データも間違ったものになります。



第2章 G-MEN で振動を計測してみよう

簡単な計測をしてみましょう。第一章でG-MENはG-Trace.net2 で接続の確認がとれましたか。

計測のながれ

- 1 G-MEN GPに計測条件を設定する。
- 2 G-MEN GPの計測を開始する。
- 3 G-MEN GPに振動を加える
- 4 GPSアンテナを受信しやすい場所に設置する
- 5 G-MEN GPの記録データを取得する。
- 6 G-MEN GPの取得データを保存する。



1 G-MEN GPに計測条件を設定

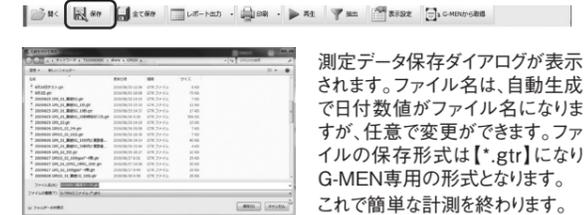
ここでは出荷時の設定を利用します。G-MEN GPを付属USBケーブルでPCと接続します。G-MEN GPがPCで認識されると G-MEN接続完了と表示されます。

画面左下の【G-MENの設定を変更】をクリックする



6 G-MEN GPの取得データを保存する

メニューより保存を選択。

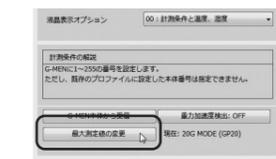


測定データ保存ダイアログが表示されます。ファイル名は、自動生成で日付数値がファイル名になりますが、任意で変更ができます。ファイルの保存形式は【*.gtr】になりG-MEN専用の形式となります。これで簡単な計測を終わります。

7 G-MENのレンジ変更と重力加速度変更

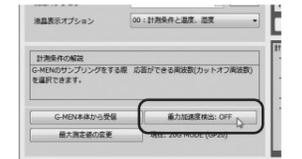
●レンジの変更

GP20は最大測定値10G・20G選択可
下図最大測定値変更ボタンをクリックして変更する。



●重力加速度検出

GP20の重力加速度検出ON・OFF選択可
下図重力加速度検出をクリックしてON・OFFを選択



8 マグネットスタートは

開始オプション1.2を選択した時・付属のマグネットにて開始操作をする左図G-MEN側面に付属マグネットを当てます。G-MEN内部に磁気センサがあり、磁気センサが反応するまで数秒かかることがあります。反応するとG-MENの液晶表示がWAITMAGからサンプリング周期記録間隔等の表示に変わります。

